

公益財団法人東京都福祉保健財団

令和6年度第1回定期評議員会 議事録

1 日 時 令和6年6月26日（水曜日） 13時55分～15時08分

2 会 場 公益財団法人東京都福祉保健財団 職員会議室1・2

3 現在の評議員数 9名（定足数7名）

4 出席評議員 室田 信一、柳橋 礼子、相田 里香、鳥田 浩平（※）、
山田 浩史（ひろし）、小野 健一（※）、八角 千里、石塚 宣（※）

出席監事 岩崎 雄大（※）、関口 尚志

（※）会場出席者

欠席評議員 和氣 康太、繁田 雅弘、平川 博之、大松 成（あきら）

5 議決事項

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算について

第2号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

6 報告事項

報告事項1 評議員選定委員会の選任結果について

7 出席状況及び議事録への記名・押印の確認

定刻となり、松田経営部長から開会に先立って、就任の挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに評議員に就任した石塚評議員の紹介があり、石塚評議員が就任の挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに評議員に就任した小野評議員の紹介があり、小野評議員が就任の挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに評議員に就任した八角評議員の紹介があり、八角評議員が就任の挨拶を行った。続いて、

松田経営部長から新たに事務局に就任した西脇事務局長の紹介があり、西脇事務局長が挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに事務局に就任した矢野人材養成部長の紹介があり、矢野人材養成部長が挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに事務局に就任した堀内事業推進担当部長の紹介があり、堀内事業推進担当部長が挨拶を行った。続いて、松田経営部長から新たに事務局に就任した三浦事業課長の紹介があり、三浦事業課長が挨拶を行った。続いて、小室理事長が挨拶を行った。続いて、松田経営部長が配布資料の確認を行った。続いて、定款第19条に基づき出席評議員による議長の互選が行われ、鳥田評議員が選出された。続いて、議長が開会の宣言を行い、事務局に対して出席状況の報告を求めた。これを受け、事務局より、評議員13名中9名の出席があり、出席者のうち5名がオンラインでの出席であることから定款第20条第1項に規定された定足数7名を満たし本評議員会は有効に成立することを報告した。続いて、定款第21条の規程に基づき、鳥田評議員、柳橋評議員及び石塚評議員が議事録に記名、押印することが確認され、議事の審議に入った。なお、適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることも確認した。

8 議事の経過及び結果について

(1) 第1号議案 「令和5年度事業報告及び決算について」

議長からの指示により、西脇事務局長が第1号議案「令和5年度事業報告及び決算」について、議案及び説明資料を用いて説明を行った。また、会計監査人である清泉監査法人について、本評議員会で別段の決議がされなかつた場合には再任となる旨説明を行った。

続いて、議長からの依頼により岩崎監事が監査結果を報告した。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、山田評議員から研修事業の受講者数を増やす工夫について、また東京都介護職員宿舎借り上げ支援事業及び東京都障

劣局長
養成部
ら新た
長が挨
拶紹介
いて、
評議員
宣言を
議員1
から定
ること
及び石
井、適

及び決
ある清
なる旨
り受講
京都障

害福祉サービス等職員宿舎借り上げ支援事業の実績及び今後の取組について質問があった。これに対し、矢野人材養成部長が研修事業において、講義についてはオンデマンド配信で実施していること、演習については集合形式とオンライン形式を併用で実施している旨回答した。続いて、福井事業者支援部長が、東京都介護職員宿舎借り上げ支援事業及び東京都障害福祉サービス等職員宿舎借り上げ支援事業について、助成対象及び令和5年度の実績について説明し、実績が少なかった要因について福祉避難所の指定を受けている事業所に比べて、規模が小さい事業所の実績が少なかったこと、区市町村との災害時協定締結に向けた調整が進まなかつた事業所があつたこと、また災害要件なしの事業所の助成率が2分の1であったことが考えられる旨回答し、令和5年度より新たに代替要件を設けたこと、引き続き東京都と調整を図りながら積極的に事業者への周知に努めていく旨回答した。続けて、西脇事務局長が、東京都介護職員宿舎借り上げ支援事業及び東京都障害福祉サービス等職員宿舎借り上げ支援事業について、制度の活用促進策として、令和6年度から助成対象期間を10年に伸ばしている旨回答した。これに対し、山田評議員から、引き続き東京都と意見交換しながら事業を実施していくよう意見があつた。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、磯山評議員から令和5年度の執行率に対しての評価及び過去の執行率の推移について、また障害者権利擁護推進事業について、虐待防止マニュアルを作成している区市町村がどのくらいあるのか、また今後の事業周知について質問があつた。これに対し、松田経営部長が執行率は毎年70,80を推移していること、また不用額の要因として東京都介護職員宿舎借り上げ支援事業の執行残が多く計上されていることが考えられる旨回答した。続けて、矢野人材養成部長が障害者権利擁護推進事業において、虐待防止マニュアルの作成数について調査を実施していないため数を把握していないこと、また令和5年度から新たに障害者の権利擁護に関する区市町村からの相談を受けており、高齢者については従前から相談を受けていることから、両方のノウハウを総合し、より有益な相談を実施で

きるように今後対応していく旨回答した。これに対し、磯山評議員から、引き続き適正な予算執行にあたるよう、また権利擁護に関する区市町村相談支援事業の周知に努めるよう意見があった。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第1号議案のうち決算報告について、挙手による表決を求めたところ、出席評議員全員の挙手が確認され、原案どおり承認された。

(3)

(2) 第2号議案 「任期満了に伴う理事及び監事の選任について」

議長からの指示により、西脇事務局長が第2号議案「任期満了に伴う理事及び監事選任」について、議案を用いて説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第2号議案について、候補者ごとに挙手による表決を求めたところ、全ての候補者について出席評議員全員の挙手が確認され、下記のとおり11名の理事及び2名の監事の選任について原案どおり承認された。

理事

氏名 小室 一人 (こむろ かずと)

氏名 浅野 直樹 (あさの なおき)

氏名 矢沢 知子 (やざわ ともこ)

氏名 小沢 溫 (おざわ あつし)

氏名 柏女 靈峰 (かしづめ れいほう)

氏名 森川 美絵 (もりかわ みえ)

氏名 鳥羽 研二 (とば けんじ)

氏名 笹井 敬子 (ささい けいこ)

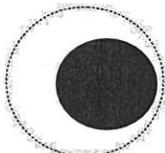
氏名 関口 由季子 (せきぐち ゆきこ)

本評議員会の議決を証明するため、議事録署名人において署名押印する。

議事録署名人

(議長)

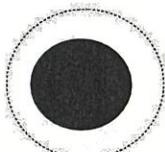
鳥田 三告平



議事録署名人

(評議員)

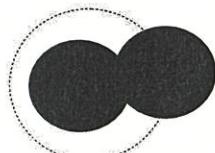
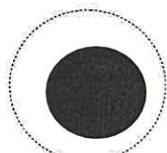
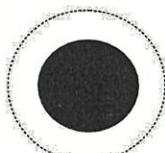
柳原 仁子



議事録署名人

(評議員)

石塚 実



：続き適 氏名 田中 雅英（たなか まさえ）

知に努 氏名 小池 朗（こいけ あきら）

監事

氏名 岩崎 雄大（いわさき かつひろ）

5、出席 氏名 関口 尚志（せきぐち ひさし）

（3）報告事項1 「評議員選定委員会の選任結果について」

議長からの指示により、西脇事務局長が報告事項1「評議員選定委員会の選任結果」について報告を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

全ての

及び2

議長は、本日予定していたすべての審議が終了したことを確認し、議事を終了した。

その後、議長が閉会を宣言して令和6年度第1回定期評議員会を終了した。